

ソレイユウィンドオーケストラにおける感染防止対策

1. 参加者および参加者の移動経路を確実に把握すること
 - LINE のスケジュール機能を用いて把握する。
 - 練習参加後に、上記スケジュールに「出欠」「体温」「移動経路（同行者）」を入力すること。
 - 行政機関等から求められた場合は、上記スケジュールをリスト化して提出する。
2. 練習に向かう前に検温を行う
 - 体調に異常を感じた場合は、原則として欠席を検討すること。
 - 練習前に必ず検温を行い 1 の方法にて報告すること。また 37.5 度以上ある場合は練習参加を不可とする。
 - 本人に限らず、家族等に発熱者や体調に異常を感じる方がいる場合も含む。
3. 他の場所での感染が疑われる場合の参加自粛
 - 他の場所において、濃厚接触が疑われる場合、陽性者と接触している場合、その他、感染の可能性が否定できない場合は練習参加を自粛すること。
4. 日常的にマスクの着用と手洗いうがい及び消毒を行う
 - ソレイユでの感染はもちろんあってはならないが、他の場所でも感染のないよう普段から徹底すること。
5. 練習時はマスク着用（演奏時以外）と会場の出入り口で消毒を行う
 - 練習には、必ずマスクを持参すること。また楽器演奏時以外は、マスクを着用すること。
 - 会場への出入りをする際には必ず手指の消毒を徹底すること。
6. 密集や密接等の注意
 - 合奏外の時間や休憩中など、ロビーや廊下等で集まったの会話はできるだけ自粛すること。
 - 必要な会話をする場合はソーシャルディスタンスを守りマスクを必ず着用すること。
7. 練習時のセッティング
 - 奏者間は、必ず間隔をあけて対面になることは避けること。（間隔は 1~2m を目安とする）
 - 奏者と指揮者は対面になるのでマスク等で感染防止対策を行った上で間隔をあけること。
8. 共有物について
 - 椅子や譜面台等、貸し借りを行ったものや多数の人が触ったものに触れた後は消毒液で手指の消毒を行う。
9. 換気について
 - 練習時には 30 分から 1 時間に 1 回、5 分から 10 分程度の換気を行う。換気中の音出しは禁止。
10. 管楽器の水抜きについて
 - 吸水性のある素材やタオルでしっかり受け止め、水滴等が垂れないようにする。万が一、に垂れた場合はアルコール布等でふき取る。
11. 練習終了後について
 - 寄り道をせず帰宅すること。
 - 体調に異常が出た場合は速やかに医療機関を受診し結果を団長に報告すること。
12. 陽性判定、濃厚接触者判定を受けた場合等
 - 陽性判定、濃厚接触者判定を受けた場合等は速やかに団長に報告すること。
 - 団長は別途定めた「新型コロナウイルス陽性者／濃厚接触者等発生時の対応方針」に従い、練習中止等の判断をする。